

令和3年3月 No38

発行：大山町姉妹都市委員会
中山国際交流協会

国際交流協会の報告

《中山国際交流協会》

数年ぶりの雪が降ったとても寒い冬も少しずつ春に向かっていきます。

テメキュラヒルの染井吉野、八重桜、記念植樹の「しだれ桜」もより大きくより多くの花を咲かせ、今年も満開になるでしょう。

今年度はハローの発行、青年部の活動、役員会しかなく、総会、その後の花見の会をはじめ全ての事業ができませんでした。

やっとワクチン接種が始まり、新型コロナウイルス感染症も少しは良い方向に向かう期待が出てきました。しかしまだ決定打でもなく不明な点が多くあり、私たちが安心して以前のような生活を取り戻す状態ではありません。

私たちの環境はとても良く、患者数は非常に少なく、各自の自覚も大変高いと考えられます。明けない夜はない、終わらない冬はないと言います。いずれ人類は勝利するはずです。

みんなで頑張ってこの難局を乗り越えましょう。今回のハローでは、近況報告を掲載します。

中山国際交流協会 会長 平福 孝

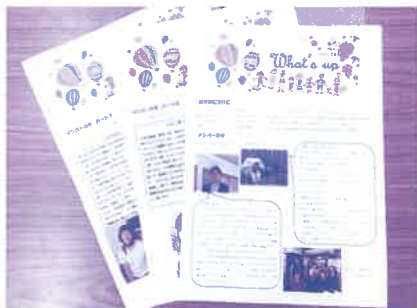
青年部

青年部だより「What's up」はこれまで4号発行されています。

青年部のメンバーが、中学生のテメキュラ交流に参加した人に声をかけ、交代で近況報告をしてもらっています。

年齢も、交流に参加した年も、そして仕事や住んでいるところも違う人たちに記事を書いてもらうのはとても大変ですが、「テメキュラ交流」を通してつながっていきたいという思いで頑張っています。

「What's up」が大山町のHPでも見られるようになりましたので、ぜひご覧ください！



テメキュラルーム

役場中山支所内にテメキュラルームができて、2年が経ちました。青年部の高見杏実さんが書いた、国際交流の楽しさが伝わるような素敵な入口看板が出迎えてくれます。

近年いただいた記念品の絵画なども展示しています。

《日韓親善交流協会》

日韓親善交流協会も、新型コロナウイルス感染症の影響で、総会以外の行事が中止になっています。再び交流ができる日を心待ちにしています。

中学生

令和2年度の中学生訪問は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

中学生の交流は中止となりましたが、これまでにテメキュラ市を訪問した中学生たちは、交流によって学んだことをいろいろな場面で活かしています。

右の写真の『英語暗唱大会』は、令和2年9月13日に実施されました。例年であれば、同時期に「西部地区英語弁論暗唱大会」が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。そこで、生徒たちの活躍の場を何とか作ってあげたいという先生方の思いから、各中学校の英語教師とALTが共同して開催されることとなりました。

テメキュラ市を訪問した中学生は本大会に3名参加しましたが、どの生徒も素晴らしいスピーチを披露しました。その中でも、中山中の高橋さんと、大山中の兜山さんが見事最優秀賞を獲得しました。



テメキュラ市との交流の足跡

令和2年度の交流中止に続いて、令和3年度の中学生交流も中止となります。交流は中止となりましたが、各学校にテメキュラ市との交流の足跡はきちんと残っています。



◀▲各学校での展示の様子

新型コロナウイルス感染症が終息し、テメキュラ市との中学生交流が一日でも早く再開され、テメキュラ市の皆さんの笑顔に出会えることを心から祈っています。

お知らせ

中山国際交流協会発行のハローは大山町のホームページで見ることができます。

▶大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>